

## 編集後記

お茶の水女子大学ジェンダー研究センターにおいて女性科学者に関する研究の一環として、我が国女性初の農学博士、辻村みちよについての資料目録を発行することが企画された(平成14年5月)。お茶の水女子大学食物学科食品化学研究室の辻村教授のもとで助教授を勤めた山西貞と、辻村教授の教え子で卒業後助手を勤めた古川(高須)英がこの企画を実行することとなり、平成14年6月から資料整理を始めた。

辻村教授に関する資料として、学会関係の資料は山西の手許にあった資料と定年退職後勤めた実践女子大学曾根原直子教授の整理されていた資料および辻村教授の晩年をお世話していた中野家(姪の嫁ぎ先)より提供された数々の遺品などを資料とさせていただいた。辻村教授の恩師鈴木梅太郎博士については、静岡産業大学国際情報学部富田勲教授に貴重な資料をいただいた。また近藤金助博士については、京都大学化学研究所の坂田完三教授からと、同大学学術出版会の高垣重和氏(辻村教授の教え子高垣順子の子息)に御協力をいただいた。

辻村博士は茶の渋味成分を世界で初めて解明したことで世界的に高く評価されている。近年茶の生理的薬理的効果が明らかにされてきたが、辻村博士が提供された化学構造がそれらの研究の基礎として活用されているのである。

辻村博士は後輩の女性科学者に向けて多くの教訓とも言うべき言葉を残された。「これからの女性は組織だった学問で頭を練る必要がある。また年月を決めて結果が出ないと承知できない人には科学はできません。自分の納得できるまで真実を追究する忍耐強さが必要である」等々。

これらは科学に興味を持つ人のみならず、広く、我々の人生教訓となるものであろう。

最後にこの目録作成に、いろいろの形で協力してくださった大勢の方々に感謝する。

(山西貞, 古川英記)

## 『辻村みちよ資料目録』とその利用について

1. 本目録は辻村みちよに関する資料を収集整理し、学内外の研究者の利用に供することを目的としたものである。
2. 本資料はお茶の水女子大学ジェンダー研究センターに保管する。
3. 本資料の利用を希望するものはジェンダー研究センターにあらかじめ申し出て、利用許可を得るものとする。
4. 本資料の利用は閲覧を原則とし、貸出は行わない。
5. 閲覧を終了した資料は必ず返却の確認を受けなければならない。

平成 15 年 3 月 30 日

お茶の水女子大学ジェンダー研究センター

## 目録作成・執筆担当

山西 貞 Tei YAMANISHI

お茶の水女子大学名誉教授・同大学ジェンダー研究センター研究協力員

東京女子高等師範学校理科 昭和 13 年卒業

北海道帝国大学農学部水産化学科 昭和 21 年卒業

【学位論文】 北海道帝国大学農学博士 昭和 28 年 「食品の香気に関する研究」

古川 英 Ei FURUKAWA

フェリス短期大学家政科助教授を経て

川村短期大学生生活学科非常勤講師

お茶の水女子大学家政学部食物学科 昭和 28 年卒業

【研究テーマ】 加熱調理に関する研究

## 編 集

波平恵美子 お茶の水女子大学ジェンダー研究センター長

館かおる 同 教授

小山直子 同 研究支援推進員

竹内ゆり 同 教務補佐員

平成 15 年 3 月 30 日 発行

編集・発行 お茶の水女子大学ジェンダー研究センター

〒 112-8610 東京都文京区大塚 2-1-1

Tel 03-5978-5846 Fax 03-5978-5845

E-mail igs@cc.ocha.ac.jp

印刷・製本 能登印刷株式会社

〒 101-0024 千代田区神田和泉町 1 丁目 6 番地 2